**パーキンソン病を対象とした医師主導治験（遺伝子治療）**

遺伝子治療用製品を用いた「パーキンソン病を対象とした治験」に参加していただくための主な条件を以下に示します。

**＜参加いただける条件 ＞**

* パーキンソン病と診断されている方
* 年齢が40歳以上75歳以下の方
* レボドパによる5年以上の治療歴がある方
* Hoehn & Yahrの重症度がⅣ度の方
* 定位脳手術（治験薬を投与するための手術）が可能な方
* 約3週間の入院が可能な方及び退院後も定期的な通院が可能な方
* 治験に必要な条件を守っていただける方
* 患者さん本人から文書同意の取得が可能な方

**＜参加いただけない条件 ＞**

* 二次性あるいは非典型的パーキンソニズムであることが示唆されている方
* 既に定位脳手術（淡蒼球凝固術、視床凝固術、脳深部刺激）を実施している方
* 認知症と診断されている方
* 脳血管障害がある方、明らかな心血管系疾患がある方
* 抗血栓薬を服用している方
* MRIが撮影できない方
* 治験登録前6ヶ月以内に他の治験または介入を伴う臨床研究に参加していた方

**注：これ以外にも本治験に参加するための多くの条件があります。もし、参加基準に合わない場合は　　　ご参加いただけません。**

**【患者さんへのお願い】**

**◆ 参加を希望される場合は、主治医からの紹介状が必要になります**

**◆ 来院される際には、あらかじめ相談窓口に連絡してください**

※お問合せは下記の相談窓口までご連絡ください。

|  |
| --- |
| 【相談窓口】自治医科大学附属病院臨床研究センター電　話：0285-35-3373受付日：月曜日〜金曜日（ただし、祝日は除く）　9:00～12:00、13:00～17:00 |